

地区名（浄楽・錦林東山）地区幹事氏名（川見善孝）地域研修会開催報告書

開催年月日	平成30年7月10日 8時30分～9時30分		
開催会場	第三錦林小学校 体育館		
出席者	保護司名	繁田彰・斉藤靖子・川見善孝 3名	合計 246名
	関係団体名とその人数	全校生221、教職員19名 第三錦林小学校PTA 2名、 川端少年補導二之部東山支部長 243名	
テーマ	「命の大切さ ～危険から身を守るために～」 講師 川端署生活安全課 荒川警部補		
研修内容	<p>例年、浄楽・錦林東山地区では、岡崎中学校と第三錦林小学校を会場として、隔年ごとにミニ集会を行っています。</p> <p>今年は第三錦林小学校を会場とし、1限を夏休み前の全校集会として、「命の大切さ ～危険から身を守るために～」というタイトルで開催しました。</p> <p>まずDVDによるクイズ形式の対応シュミレーションです。</p> <p>ケース1 夕方（日が暮れていく）帰宅途中の友達ふたり（本人Aくん、友達Bくん）公園に差し掛かります。「まだ早いから鉄棒の練習をしよう」とBくんに誘われたAくん（三錦の生徒たち）はどうしますか？……1.遅くなるから帰る 2.一緒に鉄棒をする</p> <p>ケース2 道を歩いていると、知らない人から「お母さんの友達なんだけど、お母さんが病院に運ばれたので、一緒に来て」と声をかけられました。Aくん（三錦の生徒たち）はどうしますか？……1.お母さんが心配なのでついて行く 2.家に帰って確認する</p> <p>この後、防犯標語の「いかのおすし」をロールプレイング。</p> <p>「イカ」：知らない人にはついて行かない 「の」：知らない人の車に乗らない 「お」：大声で助けを呼ぶ 「す」：すぐに逃げる 「し」：家の人に知らせる</p>		
・集会活動 ・拠点啓発活動 ・その他			

川端署生活安全課OBの吉中スクールサポーターが怪しい人を演じつつ、生徒がどう対応するか。

前から話しかけられた時、横付けされた車から道を教えて、連れて行くと話しかけられた時、背後から抱きつかれた時…など多くのケースの対処法をロールプレイングしてくださいました。

講演終了後、場所を変え意見交換を行ったのですが、校長先生から「子供たちは知らない人に付いていかないと言うてましたが、道を尋ねられたら連れて行ってあげた。と言うてます」「親御さんからも、悪いことではないと思いますがどうしたらいいのでしょうか?と質問されています」という話があり、署員さんからも場所柄、本当に聞かれているのかもしれませんが、子供たちが悪いことをしているわけでもないのが難しい問題です。ただ不審者情報が多々あるのも事実なので、地域、各団体との連携が最重要だと思います。と話され、ミニ集会を終了しました。

研
修
内
容



- 集会活動
- 拠点啓発活動
- その他